



### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
役務費	2,340	画像診断料
委託料	2,948	調査法解剖委託料・特別管理産業廃棄物処理委託料
合計	5,288	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ-2-(2)-③ 犯罪・交通事故防止の推進

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

『安全・安心な「清流の国ぎふ」づくり』に資するため、新型コロナウイルス感染症という特殊事情により必要となった予算を確保し客観的証拠に基づく適正捜査の推進、犯罪死の見逃しの絶無を強力に推進する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R2)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
死体取扱体数	/	2377 体	/	/	/	%
	/	/	/	/	/	%

### ○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症対策をしながら事件捜査を推進するのに必要となる経費であり、目標・達成率を指標として示すことは困難である。

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	「安全・安心な「清流の国ぎふ」づくり」を強力に推進するにあたり新型コロナウイルス感染症対策をしながら業務に努めたが、それに伴う消耗品等が不足した。
令和 3 年度	<del>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</del>
令和 4 年度	<del>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</del>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価)	適切な遺体取扱いを推進していくため、感染対策に必要な資機材を整備する必要性は高い。
3	
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	新型コロナウイルス感染症対策をする上で、必要な資機材であり、有効性も高い。
2	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	

### (今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> <p>死因不明の検視対象者に対し、整備不十分な状態で検視業務を行っているため、感染防止対策に必要な装備を整備していく必要がある。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、今後必要な資機材について検討していく必要がある。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	